



ふんだんに使い、地元住民が集い交流する活気あふれる地域の拠点を目指しています。



木製受水槽



足湯を楽しむ利用者

◆見所（グルメ・足湯など）

新城市は、愛知県東部に位置し、豊かな自然に恵まれ、戦国時代の面影を残す史跡等ロマンあふれる魅力的なエリアです。また、ラリーやトレイルラン、自転車レースも開催されるなど多彩な魅力を放っており、新東名新城ICの開通により、ますます注目を集めています。

◆もっくる新城

平成二十七年三月二十一日には、新城ICと新城バイパスの結節点に「奥三河観光ハブステーション」として、地域の魅力を発信するとともに人の集う施設を目指し、道の駅「もっくる新城」がオープンしました。

◆名称の由来

「もっくる」とは、木材・来るの意味で、温もりを感じる木材を

「もっくる新城」のグルメとしては、標高一〇〇〇以上の高原野菜など旬の野菜を活用したバイキングメニューや、愛知県民のソウルフード五平餅、地域の獣害対策に一役買ったジビエを活用したラーメンやフランクフルト等が楽しめます。

また、館内中央には薪ストーブが備えられ、冬でも暖かく快適に過ごせます。

◆新城ICから一時退出で立寄り可能

「もっくる新城」では、平成



店内の様子

二十九年六月二十四日から、高速道路ネットワークを賢く使う取組の一環として、高速道路からの一時退出を可能とする「賢い料金」の試行を行っています。

この取組は、ETC2.0搭載車を対象に、道の駅「もっくる新城」に立ち寄り、新城ICから退出一時間以内に、新城ICから再合流すれば、高速道路を降りずに

利用した場合と同じ料金に調整される実験で、広域的な利用者増加が期待されています。

このように、道の駅「もっくる新城」は、地域の情報や魅力を発信し、さまざまな催しも開催されていますので、是非一度お立ち寄りになることをお勧めいたします。



道の駅「もっくる新城」



新東名高速道路 新城ICからすぐ